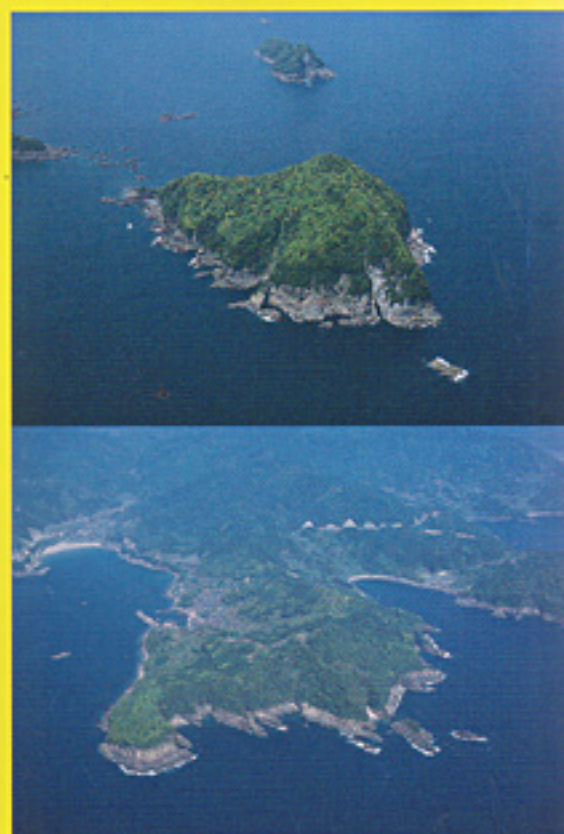


航空写真&ガイド

紀伊半島の磯

紀 東

2



ベストポイント108
須賀利～熊野



紀東 ②



別冊関西のつり74

尾鷲

竜神	投石	グンカン	猪の鼻	割亀のハナレ	割亀島	小山(おやま)	オザキ	小石	大石	オナソ	丘寺島	沖寺島	筆島、アイノ島	ドマクラ	江戸鼻	江戸鼻
43	42	41	41	40	39	38	37	35	34	33	32	31	30	29	28	27

エリアA

九鬼

ナサ崎	クズレ	ウメジマ	ボーズ	タテカベ	ゴロ	ナガイソ	九木崎(岬)	立神のハナレ	立神	カナアミ元	白浜	トガ島	タラエ	アゴ島	松島	サバル島	サギ崎	カモメ
64	64	63	62	61	59	59	57	54	52	52	50	50	49	48	47	47	44	44

三木浦

沖大黒	木村	繁島の地	ナナシ	ダンゾ	繁島のハナレ	繁島	長バエ	トーフの地	トーフ	青木島
84	83	81	81	81	79	79	79	77	77	74

早田

早田口周辺	ダンダン	早田口周辺	早田口周辺
72	73	72	71

エリアB

マナイタの地の地	マナイタ	マナイタ
67	67	65

CONTENTS

エリアC

ヨコゾノ	ミヤケ	神須の大鼻	神須の小鼻	見張下	松の下	中熊	ドンビ	オボレ、コボレ	竜宮	カガリカツキ	大鍋、小鍋	オベラ	カナトコ	上村の地	上村	エビス	中大黒
105	103	102	101	100	99	98	97	94	93	93	91	90	89	87	87	86	85

梶賀

新鹿・遊木

市母・二本島

遊木戸島	折戸	ツクシ小島	網干し場	船の友	ズロ	ミズタレ	船かくし	高麦	イガミバエ	ホーロク	寺島	笹野島	コザハエ	千畳敷	ミノハエ	コバエ	水たれ	池の島
128	126	125	125	124	124	123	122	121	118	117	116	114	114	112	112	110	110	109

熊野

《写真凡例》

-フカセ釣り
-底物釣り
-上り潮
-下り潮

箱島	マブリカ	もたれ	横石	丸石	角口	コバエ	ハカタ	大和島	カモメ	吉八	新大和	鈴置島	獅子島
145	144	142	142	142	141	141	139	139	137	135	135	134	129

《須賀利全景》

江戸鼻
江戸鼻のハナレ

アイノ島
筆島
ドマクラ

丘寺島

沖寺島

須賀利

静かで穏やかな港を出ると、
荒々しい磯が姿を現わす
広大な熊野灘と

フカセ

ここ須賀利は尾鷲湾北部に位置する。複雑なリアス式海岸の熊野灘に突き出た半島の先端にある。国道42号線から県道202号線をたどっていくうちに、その行き止まりにある小さな町だ。昔は陸から行けず、海路以外になかった。そのため釣り荒れておらず、魚種豊かな釣り場である。

山に囲まれた小さな入り江の漁港で、のんびりとした雰囲気包まれている。しかしながら、湾内でも水深が20メートルあり、潮通しもよい。

そんな静かで穏やかな港を出て外海にさしかかると、そこは別世界のような。広大な熊野灘と、荒々しい磯が姿を現わす。

エリアA・1… Sugari

access data

伊勢自動車道・勢和多気インターを出てR42号線を南下、三浦を過ぎて島嶼方面へ左折。
すず丸渡船(☎0597・26・2176)、あら丸渡船(☎同26・2029)、笹丸渡船(☎同26・2058)。

以前は尾鷲北部の寺島周辺の磯がメインとなっていたが、03年に筆島、ドマクラ周辺の手つかずの磯が解禁された。解禁から現在まで、連日50センチオーバーのグレや70センチ級のイシダイが釣れている。

しかし、この解禁も期間限定で、五月一日から九月末までの半夜釣りシーズンの期間だけとなる。

磯のほとんどが大きく、一〇人以上を収容できる。そして足もとからドン深の磯や、切り立った磯が多い。大型グレや大判イシダイの絶好の隠れ家や、通り道となるポイントが豊富にある。全体的に潮通しがよいことから、沖の潮目を狙うと尾長グレや青物の良型がヒットする。

また、以前から人気の高い沖寺島、丘寺島も一〇〜十一



江戸鼻



→ フカセ釣り
→ 底物釣り

底物

月の二カ月間は禁漁となる。しかし、休ませることで磯荒れがなく、他地域の釣り場では味わえない解禁日の楽しみがある。当然、期間を限定することで魚影の濃さはいうまでもない。

沖に突き出た磯が多い。このため潮がよく通り、イシダイによりポイントが多い。

沖磯の寺島や江戸鼻は昔からA級磯だが、03年に三八年振りに解禁となったドラクラ、筆島、三ツ石などもイシダイの超A級磯である。04年もドラクラや三ツ石で60センチオーバーのイシダイが数匹上がって

江戸鼻

1-1 魚影濃く、魚種豊富。
ただ、競争率が高く...

フカセ

古くから大型グレの実績場として名高い磯。全体に足場はよく、イシダイ釣り場としても知られている。五月の半夜釣りがスタートするころには底物師が多く、フカセでグレを狙うのが難しい日もある。潮通しがよく、釣れる魚種

が豊富。グレ・イシダイ以外にマダイやイガミの魚影も濃い。また、青物の回遊も多くて人気が高い。釣期としては十二〜三月と、五〜九月の半夜釣りが最もおもしろい。寒の時期の北西風には強いが、夏の南東の風や波には弱

いるし、寺島でも十二月だけで6〜7匹上がっている。

それに未開の磯が多く、これから期待したいエリアである。

なお、寺島などの沖磯は一〇月と十一月はエビ網漁のため禁漁で、十二月に再び解禁となる。

したがって、イシダイの釣期は五月ぐらいから十二月一杯となる(一〇月と十一月を除く)。

餌は、春にはヤドカリがベストだが、最近では赤貝の剥き身で実績を上げている釣り人もいる。

夏から秋はヤドカリとサザエ、餌取りが多いときはウニが有効だ。